



2015年6月12日

各位

会社名 本田技研工業株式会社
代表者名 取締役社長 伊東 孝紳
(コード: 7267、東証第一部)
問合せ先 事業管理本部経理部長
鈴木 雅文
(TEL. 03-3423-1111)

品質関連費用に係る後発事象について

当社および連結子会社は、エアバッグインフレーターに関連したリコールおよびS I C(※)等の市場措置を実施していますが、2015年5月以降のお取引先様とNHTSA(米国運輸省道路交通安全局)との合意内容に基づいた市場措置範囲の拡大などにより、品質関連費用に関する見積りに変更が生じました。その結果、448億円の品質関連費用の発生が見込まれます。

当該事象については、会社法監査における会計監査人の監査報告書日(2015年5月8日)後に発生していることから、連結計算書類および計算書類の修正が必要となる修正後発事象に該当せず、2015年3月期の連結計算書類および計算書類には反映されません。

2015年6月下旬に提出予定の2015年3月期有価証券報告書(金融庁に提出)およびForm 20-F(米国証券取引委員会に提出)については、財務諸表の公表の承認日までに当該事象が発生しているため、修正後発事象として連結財務諸表(国際会計基準)に反映されます。

また、2015年4月28日に公表した2015年3月期決算短信[米国会計基準](連結)についても、修正後発事象として反映され、有価証券報告書の提出と同日に改めて公表する予定です。

なお、2015年3月期の期末配当予定額(1株当たり22円)は変更いたしません。また、2015年4月28日に公表いたしました、2016年3月期の連結業績予想(国際会計基準)および個別業績予想、ならびに年間配当予想(1株当たり88円)につきましても、変更いたしません。

※S I C: 北米地域におけるセーフティインフラメントキャンペーン、日本における全数回収調査等

以上